記入例（高等学校等就学支援金受給資格認定）

令和5年　4月　10日

京都府教育委員会　様

高等学校等就学支援金

提出日は、
４月１日以降

（以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当た
別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。）

ふりがな	きょうと		たろう	
生徒の氏名	姓	京　都	名	太　郎

生徒の生年月日	2007 年　5 月　5 日				
生徒の住所	〒 ○○○－○○○○ 京都 都道府県　京都 市区町村　伏見区○○○○ □ 年　月　日に転居（課税証明書等の住所と現住所が異なる場合）				
保護者等の電話番号	（電話）090－1234－5678　※昼間の連絡先を記入してください。				
生徒が在学する学校の名称	京都高等学校	課程	全日制	年組	1 年 1 組 1 番

（次の３つの事項を必ず確認の上、いずれかの□にレ印を付けてください。）

☑ 受給資格認定申請書（初回時）
高等学校等就学支援金（以下「就学支援金」といいます。）の受給資格の認定を申請します。

☐ ~~収入状況届出書~~
~~既に受給資格認定を受けており、就学支援金の支給に関して、保護者等の収入の状況に関する事項につい~~

☐ 高等学校等就[illegible]ん。
以下の項目と裏面については記入不要です。**授業料の納付が必要になります。**

いずれか１つに
チェック（☑）
してください。

（次の２つの事項を必ず確認の上、両方の□にレ印を付けてください。）

☑ この申請書又は届出書の記載内容は、事実に相違ありません。

☑ この[illegible]偽の記載をして提出し、就学支援金の支給を[illegible]徴収や３年以下の懲役又は100万円以下の罰金等[illegible]ことを承知しています。

必ず２つとも確認し、
チェック（☑）
してください。

【1. 高等学校等の在学期[illegible]の場合は記入不要です。）

※次のいずれかに該当する者は就学支援金の受給資格認定の申請ができません。
・高等学校等（修業年限が3年未満のものを除きます。）を卒業又は修了した者
・高等学校等に在学した期間（定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。）が通算して36月を超えた者（ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めません。）

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名 京都府　立　京都高等学校	令和5年4月1日 ～ （うち支給停止期間等） 年　月　日 ～　年　月　日	学校の種類・課程・学科 高等学校（全日制）
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名 立	年　月　日 ～　年　月　日 （うち支給停止期間等） 年　月　日 ～　年　月　日	学校の種類・課程・学科
③過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名 立	年　月　日 ～　年　月　日 （うち支給停止期間等） 年　月　日 ～　年　月　日	

裏面も、記入例を参考に、記入・チェック「✓」してください。